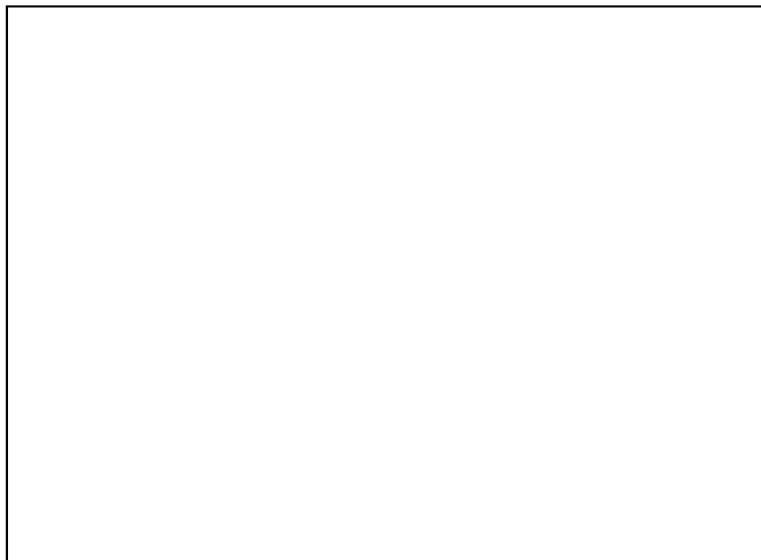


# 工事写真集

写真(1) 着工前(浄化槽設備士が標識板・黒板を持って入っていること)



写真(2) 竣工(浄化槽設備士が標識板・黒板を持って入っていること)

※着工前と比較対象ができること



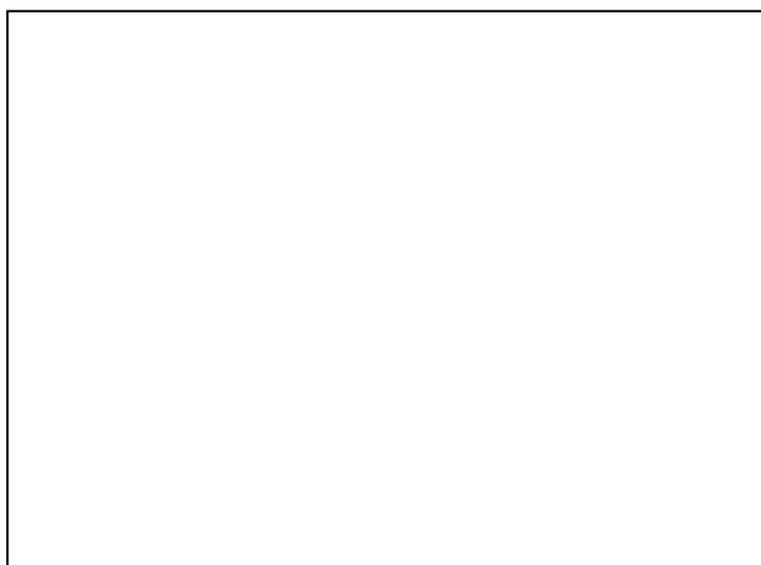
写真(3) 掘削完了写真①

※幅・長さ・深さがスタッフ等で確認できること



写真(4) 掘削完了写真②

※幅・長さ・深さがスタッフ等で確認できること



写真(5) 栗石基礎

※目潰し材投入前の栗石のみの敷き均し状況が確認できること



写真(6) 栗石基礎

※目潰し材(クラッシャーラン)投入後、機械転圧しているところ

※転圧回数は、荷重がかかる場合で5回以上、荷重がかからない場合でも

3回以上は確実にを行うこと



写真(7) 栗石基礎

※機械転圧完了後の基礎厚が150mm以上あることが確認できること



写真(8) 配筋(ピッチがわかるようスケールを入れること)

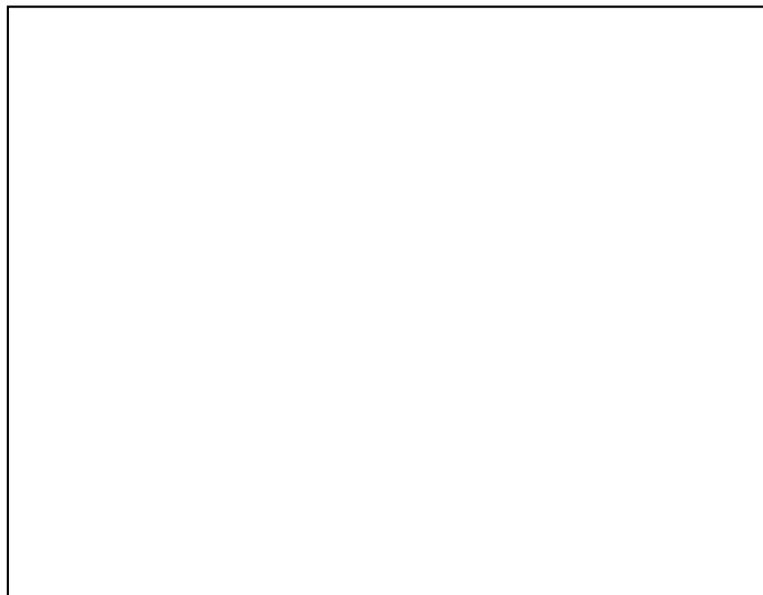
※型枠設置後、全敷設が確認できること

※スペーサ設置が確認できること

※結束は、結束線にて十分に行うこと

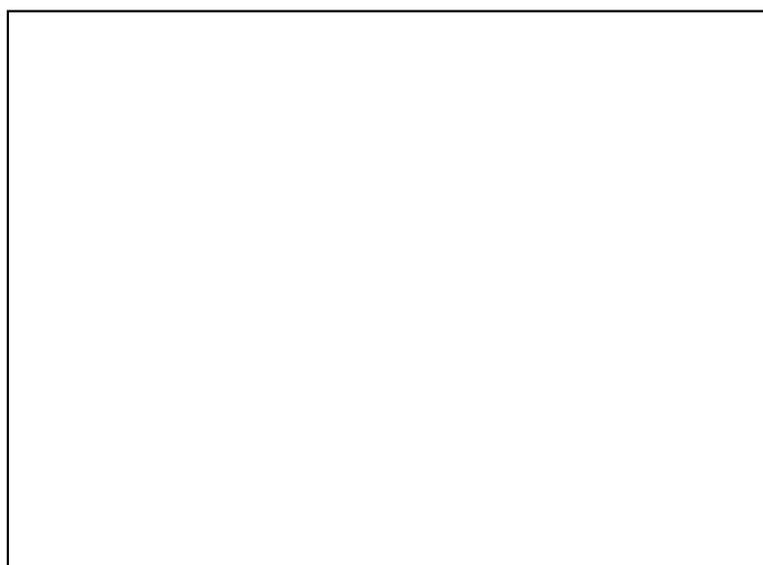


写真(9) コンクリート基礎(打設をしているところ)



写真(10) コンクリート基礎(厚みがわかるようスケールを入れること)

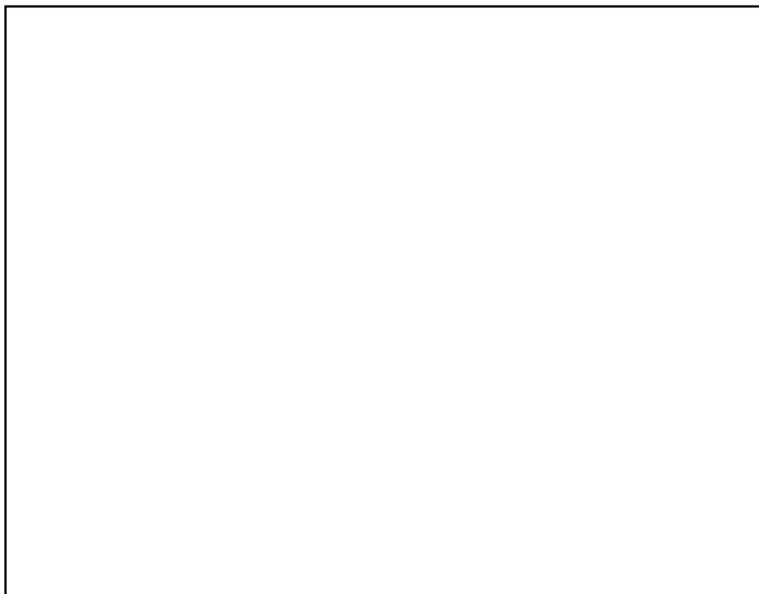
※型枠解体後、基礎コンクリート厚が確認できること



写真(11) 浄化槽据付

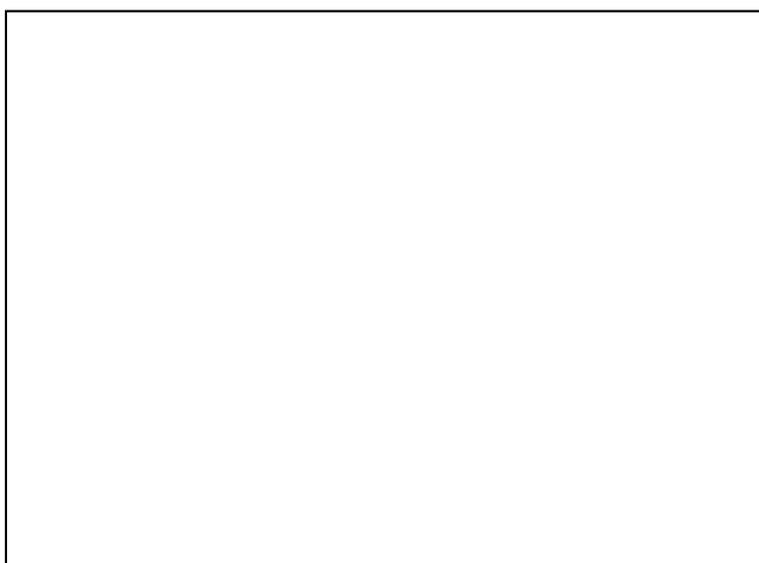
※据付状況が確認できること(極力、搬入車が写っていること)

※浄化槽の型式が確認できること



写真(12) 水平確認

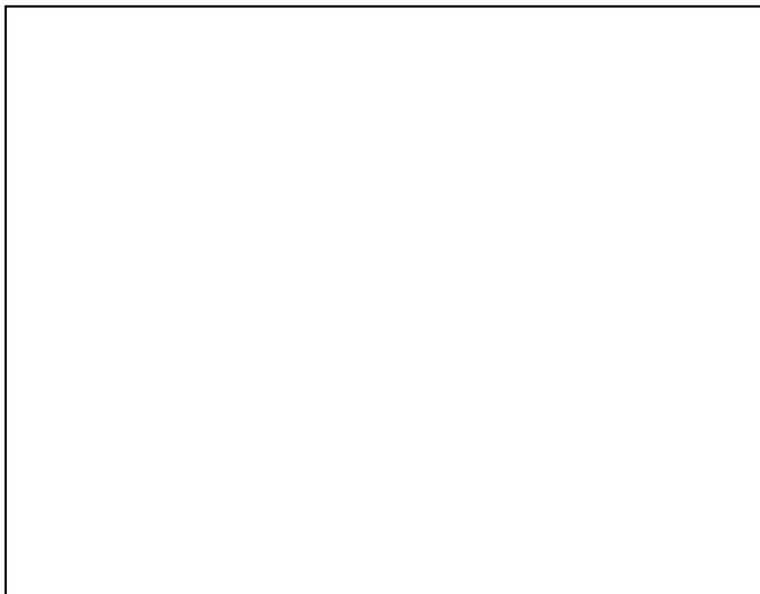
※浄化槽設備士が水張り後、水平確認をしているところ



写真(13) 埋戻し・中段

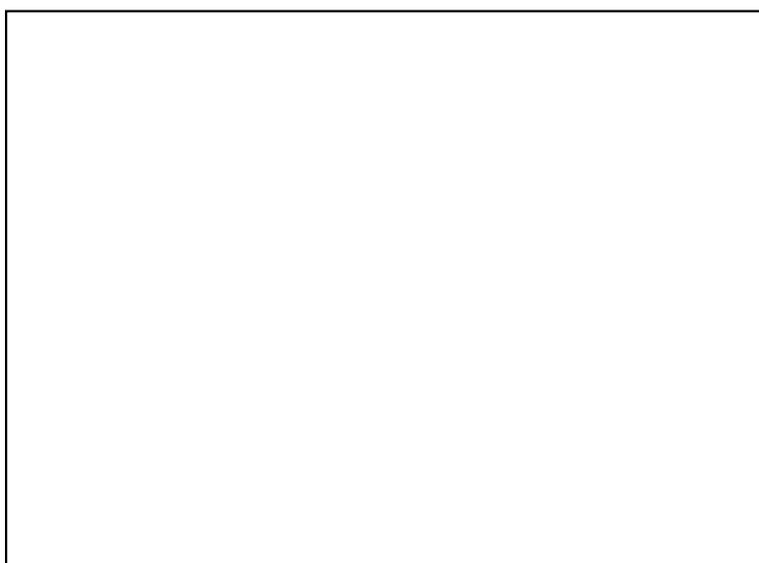
※埋戻し材料の確認ができること

※突固め・水締めをしているところ



写真(14) 埋戻し完了

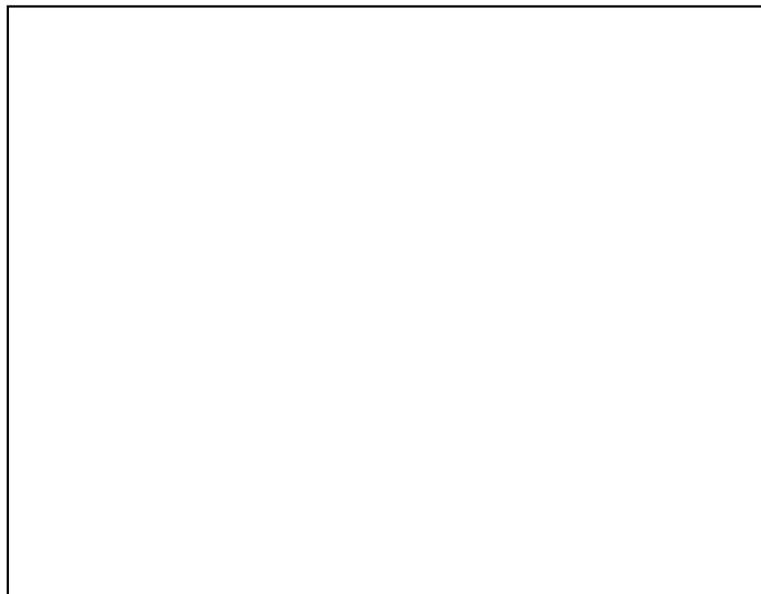
※埋設状況の全景が把握できること



写真(15) 上部スラブ配筋(ピッチがわかるようスケールを入れること)

※型枠設置後、全敷設が確認できること

※スペーサ設置が確認できること



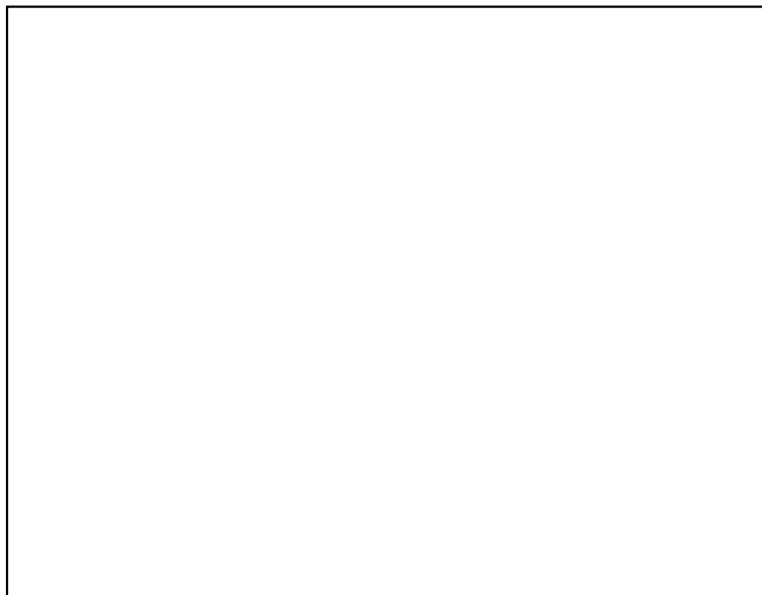
写真(16) 上部スラブコンクリート打設(打設をしているところ)

※全敷設が確認できること

※スラブ厚が確認できること



写真(17) 嵩上げ状況(スケールを入れること)



写真(18) 排水設備

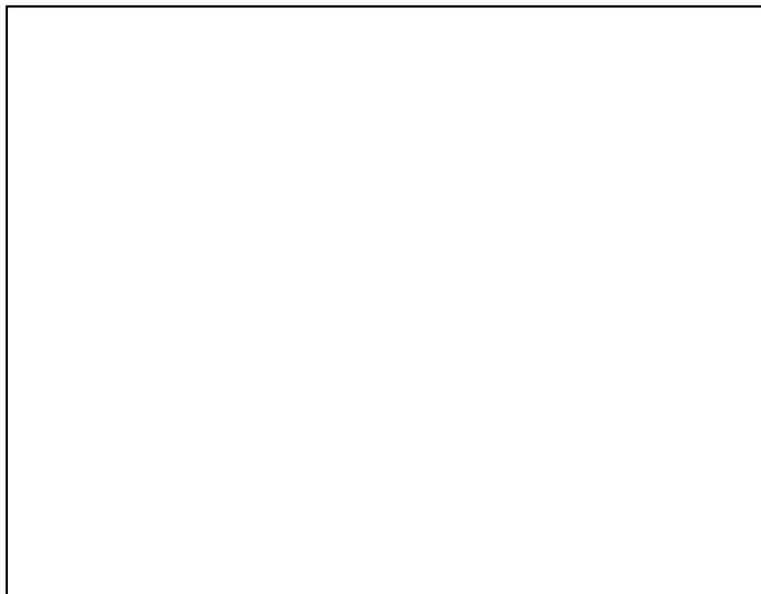
※柵の基礎は、コンクリート・モルタル・砂のいずれかで行い、5cm以上の厚みがあることが確認できること



写真(19) 排水設備

※配管及び柵設置状況①

※配管や柵設置の状況が全景で確認できること



写真(20) 排水設備

※配管及び柵設置状況②

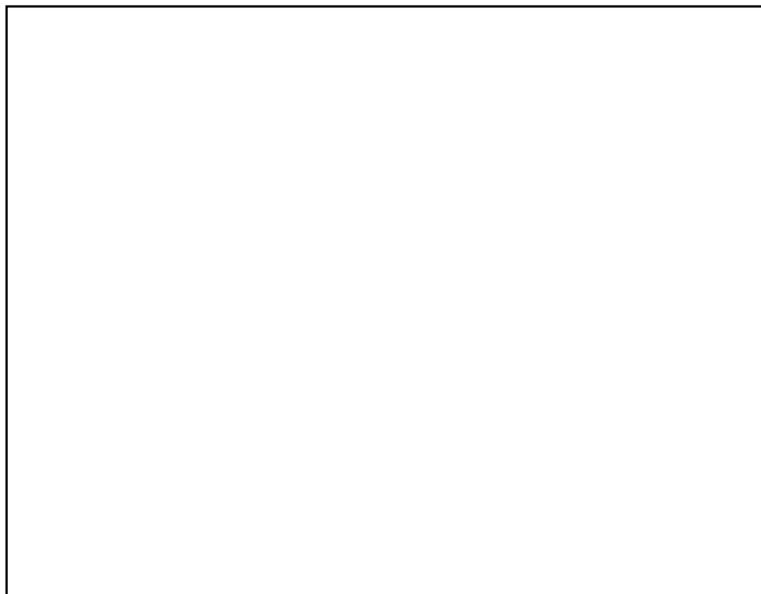
※配管や柵設置の状況が全景で確認できること



写真(21) 排水設備

※配管及び柵設置状況③

※配管や柵設置の状況が全景で確認できること



写真(22) ブローラー設置状況

※接地工事(アース)が確認できること



写真(23) 放流先との取付(仕上げ状態が確認できること)



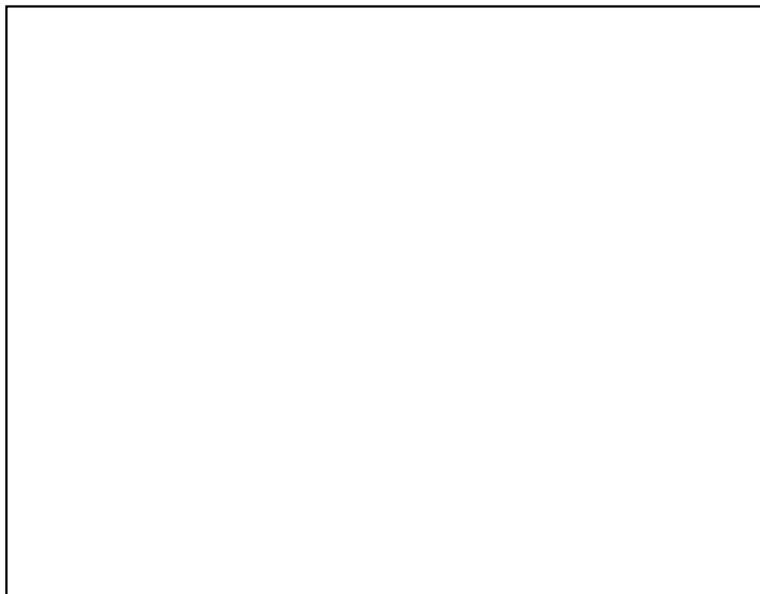
写真(24) 臭突管



写真(25) 支柱配筋

※全敷設が確認できること

※柱筋全本数(フープ筋含む)が確認でき、ボイド等支柱枠がない状態のもの



写真(26) 支柱配筋

※フープ筋のピッチが確認できること

※アンカーの長さが確認できること



写真(27)

( )



写真(28)

( )

